

校長室だより

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/maruyamadai/>

「リスタート4週目 全体登校 昼食あり②」

校長 藤 至光

6月22日（月）からの全体登校では、8時25分から40分の間の登校で、今までの登校時間帯から変更はありません。変更点は、教職員の朝の打ち合わせを8時30分から行っている関係で、今まで昇降口や廊下に職員が待機して、忘れた人の検温とか、登校後の手洗い実施のための声かけをしていたのですが、この待機人数や声かけを必要最低限に減らし、子どもたちの自主的な感染防止対策の行動として、登校後の手洗いやアルコール消毒、その後の着席を実施してもらいました。結果は、大変優秀。学校での新しい行動様式として、子どもたちは十分に態度化されています。これは、昼食前の休み時間を見ていると同様で、4時間目終了後の手洗い、その後の昼食準備と着席はどの学年も本当にお見事です（お腹がすいていて早く食事したいのかもしれませんが）。特に2年生は、とにかく手洗いから着席までのクラスも早いのです。別に担任の先生が廊下で声をかけているわけでもなく、当たり前のように着席して全員が集まるのを待っています。多分これは1年生からの積み重ねだと思うのですが、大変良い習慣です。来週29日からは、4時間目終了後から昼食開始までの時間が5分間と5分ほど短くなり、7月1日から始まる予定の第3段階と同様の状況になります。もしかしたら月曜日は戸惑うかもしれませんが、子どもたちはきっと上手に対応してくれると思っています。

さて、今週の朝の登校状況です。今週は朝の打ち合わせに出席するため、私が子どもたちの登校の様子を見られる時間は、だいたい8時35分ごろからになりました。今週は、ほぼ毎日8時37分には全生徒が校門を通過していましたね。だんだん身体が慣れてきてのかもしれませんが。今週で学校が再開して4週間がたちました。今思うと本当にあっという間の4週間でした。その間に各学年ではそれぞれいろいろなことがありました。失敗した子どもたちは自分の行動を正直に打ち明け、悪かったことはきちんと認め、謝罪する姿がありました。学校生活の波にうまく乗り切れず、自信を無くしてしまった人も、先生たちに話を聞いてもらうことで、自分の気持ちと向き合い、前を向く勇気をもつことができたようでした。

君たちは、学校統合、中学校入学、新型コロナウイルス感染症等、4月からの環境が大きく変わったわけですから、悩んだり、不安になったりするのは当たり前のことです。まして中学生は、いろいろ悩んで、悩んで大人に近づいていくわけですからね。そのように考えると、悩みこそ成長するための栄養かもしれません。また、勉強の悩みを抱えている人もいます。学校は、知らないことを教わるところ。教室は間違ってもよいところ。これをみんなに理解してもらえると、良い雰囲気の良い教室になって、思い切って自分の考えを言えるのではないのでしょうか。勉強面で大切なことは、分からないところをそのままにせず、分かるまでやり遂げることです。やり遂げることができると自信につながり、それが次の学習への原動力になると私は思っています。

君たちの目の前には丸中の先生がいます。君たちの後ろには家族がいます。そして君たちの横には仲間がいます。みんながあなたを支えてくれています。さあ、来週も頑張ろう！